Press Release

能登半島地震における「のと鉄道」被災支援 「妄想鉄道特別応援切符セット」売上金を寄付いたしました

本年1月1日に発生した能登半島地震において被災した「のと鉄道」に対し、全国の鉄道会社の仲間たちが協力し、著名人協力のもと「妄想鉄道特別応援切符セット」を、3月17日より発売しました。鉄道事業社36社、関連協力店や、鉄道イベント会場などで多くの皆様にご購入いただき、11月30日に、大阪万博鉄道まつり2024会場にて、のと鉄道株式会社 中田哲也代表取締役社長に目録を贈呈いたしましたので、次の通りお知らせいたします。

記

1.寄付の目的

令和6年1月1日のと半島地震における、のと鉄道の被災支援に対し、応援切符セットを販売し経費等を引いた売上金の全額を寄付し、のと鉄道復興の応援をすることを目的とする。

2. 寄付内容

一、「妄想鉄道特別応援切符セット」販売売上金 2,451,323円

一、「妄想鉄道特別応援切符セット」現品 387枚(販売価格税込2,000円)

3.贈呈日時

令和6年11月30日出 大阪万博記念公園(万博鉄道まつり2024会場)にて







販売概要

能登半島地震の被災状況を耳にしたとき同じ鉄道仲間として何かできないものか、やれることをやろうとの思いで、2011年の「東日本大震災」で被災した三陸鉄道と2020年「九州豪雨災害」で被災したくま川鉄道を中心に応援企画の賛同者を広く募った。

のと鉄道の応援企画として今回販売するのは、鉄道好きの著名人らによる「妄想鉄道特別応援切符セット」。妄想鉄道とは「こんな鉄道があったらいいな!」の夢を描く自分だけの鉄道会社。自らが鉄道会社を妄想経営し、実在しない架空の路線図や駅、車両、ダイヤなど「鉄道ファンの頭の中で走っている鉄道」のこと。

この企画には、テレビ番組の鉄道企画でお馴染みのお笑いコンビ「ダーリンハニー」の吉川正洋、お笑いトリオ「ななめ45°」の岡安章介、そしてピン芸人の代走みつくに。芸能プロダクション「ホリプロ」のマネージャー・南田裕介、テレビ番組制作会社「エスピーボーン」のディレクター・田中匡史ら5人の妄想鉄道の経営者が賛同。各社1枚、合計5枚の硬券がセットになっている

そして、被災前に鉄道写真家の中井精也が撮影していた「のと鉄道」の写真を台紙に散りばめ、鉄道の乗車券類の印刷を行う関東交通印刷株式会社の協力を得て、全国36社の鉄道事業者や、賛同いただいた書店などで販売。

- 1. 商品名 頑張れ!のと鉄道 鉄道仲間応援切符セット
- 2. 販売期間 2024年3月17日~8月末
- 3. 販売価格 2,000円 (消費税込み)
- 4. 販売部数 1,522部
- 5. のと鉄道応援支援有志一同

(販売協力)

会津鉄道、IGRUNOで銀河鉄道、秋田内陸縦貫鉄道、阿佐海岸鉄道、明知鉄道 アルピコ交通、いすみ鉄道、伊勢鉄道、えちごトキめき鉄道、えちぜん鉄道 鹿島臨海鉄道、紀州鉄道、京都丹後鉄道、くま川鉄道、三陸鉄道、信楽高原鐵道 しなの鉄道、湘南モノレール、樽見鉄道、智頭急行、銚子電気鉄道、津軽鉄道 天竜浜名湖鉄道、道南いさりび鉄道、土佐くろしお鉄道、長野電鉄、長良川鉄道 肥薩おれんじ鉄道、ひたちなか海浜鉄道、水間鉄道、南阿蘇鉄道、真岡鐵道 山形鉄道、由利高原鉄道、若桜鉄道、京急ストア

カレーステーション
ナイアガラ、紀伊國屋書店、書泉グランデ、吉見書店

(製作協力)

中井精也(鉄道写真家)、吉川正洋(ダーリンハニー)、岡安章介(ななめ45。) 代走みつくに、南田裕介(ホリプロマネジャー)、田中匡史(TV番組ディレクター) 関東交通印刷株式会社

(発起人)

くま川鉄道株式会社 永江友二、三陸鉄道株式会社 金野淳一、エスピーボーン 田中匡史



妄想鉄道

鉄道をこよなく愛する者たちが、あったらいいなの夢を描く自分だけの鉄道会社。 実在しない架空の路線図や駅、はたまたダイヤや車両や駅前までも妄想が膨らみ 自分だけの鉄道事業者を所有している。



『吉川急行電鉄』(ダーリンハニー 吉川正洋)



『岡安新都市交通』(ななめ45° 岡安章介)



『万波急行電鉄』(代走みつくに)



『南田鉄道』(ホリプロマネージャー 南田裕介)



『たなか高速鉄道』 (テレビ番組ディレクター 田中匡史)